

フェンシング・アジアジュニア選手権

菊池がフルーレで優勝



アジアジュニアフェンシング選手権が2月24日から3月1日まで、バレーンで行われ、菊池小巻(商1・翔陽高)個人戦で優勝した。

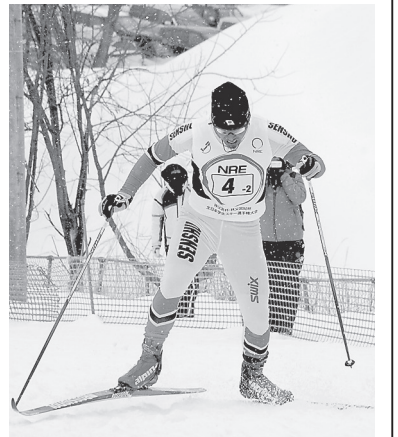
菊池は「昨年は5位という納得のいかない結果だったため、個人・団体ともに優勝したいという気持ちで臨んだ。1年間の海外での試合を通し、試合に合わせた調整や体調管理がうまくできていなかったために万全の状態での自分のパフォーマンスを発揮できていなかったことに気付いた。今大会では今までの反省を生かしてコンディションの調整をしっかりと意識し、スト8を上回りメダルを獲得すること。日本代表(千葉すみ・商2)として力強く語った。

スキー・全日本学生選手権

男子30キロクラシカル ともに5位

全日本学生スキー選手権(インカレ)が2月24日から3月1日まで、秋田県鹿角市で行われ、クラシカルで石川謙太郎(経営4・旭川大学高)が5位。女子3×5キロフリーで矢萩瑞奎(経営1・旭川大学高)・前澤美由希(経営3・飯山高)・大澤麻衣子(文4・花輪高)組が5位、アルペン回転競技で長崎舞(文3・関根学園高)が6位となった。

「自分は短距離(1・2キロなど)を得意とする選手」と話す石川は、秋が、今大会に向け長距離に特化した練習に取り組み、「良いレースができた」と振り返った。大原(経営4・旭川大学高)は海外のプロチームで活躍する。オリンピックで活躍する。オリンピックで活躍する。オリンピックで活躍する。



▲ インカレで力走した石川 = 撮影・富樫

は1月に開催が予定されていたが、雪不足の影響で延期となっていた。昨年悔しい結果に終わった大会で、進化した姿を見た長崎。今後の活躍に期待が膨らむ。

(竹田佳保里・商2)

スキー・W杯HP
小野塚さん連覇
スキー部OGでソチ五輪フリースタイルスキー・ハーフパイプ(HP)銅メダリストの小野塚彩那さん(平22商)石打丸山(スキークラブ)が、ワールドカップ種目別で連覇を達成した。第2戦優勝をはじめ全4戦で安定感抜群の滑りを見せた。

卓球・サファイール国際オープン

安藤が女子単3種目V

卓球のサファイール国際オープン(2月24〜28日、スウェーデン・エーレアル)で、安藤みなみ(商1・慶誠高)が女子シングルのエリート、クラス1、アンダー21の3種目で優勝する活躍を見せた。

クラス1では、初戦から準々決勝までストレート勝ち。準決勝と決勝は3-1で勝利と、優勢な試合運びを見せた。社会人も出場するエリートでも第1ステージの3戦をストレート勝ちで勢いに

乗ると、第2ステージも順調に勝ち進み、決勝はストレート勝ち。

「外国の選手に自分のプレーがどこまで通用するのかを確認する大会にしたい。時差などの影響はほとんどなく、良いコンディションで臨むことができた」と安藤。

「エリートの決勝で対戦した馬文婷選手は経験豊富で、ボールに威力があった。しかしやりにくいプレーをする選手ではなかった」と勝つことができた」と今大会を振り返った。(安藤貴大・商1)

男子では、郡山北斗(経営1・関西高)がアンダー21シングルスで優勝を果たした。「出だしが悪い」と自身の課題を語っていた郡山だが、この日は初戦から3-1で勝利し勢いに乗る。準々決勝では張本智和選手に2ゲーム先取されるも粘り強いプレーで逆転した。郡山は「張本くんは強くて有名な小学生だが、接戦を勝ちきれたことで勢いがついた」と激闘を振り返った。(安藤貴大・商1)

10連続防衛を果たした山中さん=毎日新聞社提供

都合により写真を掲載いたしません。
紙面をご覧ください。

10連続防衛を達成 WBCバンタム級 山中さん

ボクシング部OBでWBC世界バンタム級王者の山中慎介さん(平17商)が、島津アリアナ(平22商)と対戦し、10度目の防衛戦に臨み、同級3位でWBAスーパーフライ級前王者のリボリオ・ソリス選手(ベネズエラ)に3-0で判定勝ち。日本のジムに所属の男子連続防衛回数で歴代3位タイとなる10連続防衛を達成した。山中さんの通算戦績は27戦25勝(17KO)2分。

サッカー・デンソーチャレンジカップ
小口と飯田が出場の
関東選抜Aが準優勝

サッカーのデンソーチャレンジカップが3月3日から6日まで、宮崎県選抜の計8チームで争うトーナメント。専大からは小口大貴(経済3・生田東高)と飯田貴敬(法3・野洲高)が関東選抜Aで出場し、準優勝に貢献した。

サッカー部の新主将を務める小口は「出場時間は少なかったが、良い経験になった。リーグ戦で開幕戦はすぐそこだ。」(古谷皓平・文2)

東都大学野球春季リーグ戦日程

4月5日(火)13:30	専大	大東大
6日(水)11:00	専大	大東大
19日(火)13:30	日専大	大東大
20日(水)11:00	日専大	大東大
26日(火)13:00	専大	大東大
27日(水)10:30	専大	大東大
5月10日(火)10:30	専大	大東大
11日(水)13:00	専大	大東大
17日(火)11:00	専大	大東大
18日(水)13:30	専大	大東大

◇明治神宮野球場で開催。左側が三塁側先行。雨天、その他は順延。詳細は東都大学野球連盟ホームページ(http://www.tohto-bbl.com)で。

戦国東都5日開幕

4月5日から東都大学野球春季リーグ戦がいよいよ始まる。

主将となった森山恵佑(商3・星陵高、外野手)は5日の創備大とのオープン戦でドラフト候補の投手から3安打を放つなど順調な仕上がりをみせている。

また、秦匠太郎(経営1・二松学舎大附高、外野手)や堀田竜也(経営2)

国際大会 出場選手

◇フェンシング部
菊池小巻 世界ジュニアカデ選手権(4月2〜11日、フランス・ブールジュ市)女子フルーレ日本代表

◇陸上競技部
香川丸亀国際ハーフマラソン(2月7日、香川県立丸亀競技場)【ハーフ男子】丸山竜也(商3・専大松戸高) 27位※1時間25分5秒(自己新)

◇立川シティハーフマラソン(3月6日、東京都立川市)【ハーフ学生】丸山 9位

◇アーチェリー部
関東学生リーグ戦 3月27日〜5月1日(各加盟校レジン)

◇サッカー部
関東大学リーグ戦(前期) 4月2日〜6月12日(味の素フィールド西が丘ほか)

◇バレーボール部
春季関東大学リーグ戦 4月9日〜5月28日(立川市泉市民体育館ほか)

し、理解を深めることが目的。

今回は「可能性を信じて変化を素晴らしたい」というテーマに大阪体育大学客員教授の高橋明氏が講演。「人間の可能性」について熱く語った。

専大スポーツ編集部もアイススケートに参加した。

その後は、グループでも体育会の一員としてよい連携を築いていきたい。

(飯塚恒成・文2)

110人が参加

リーダーシップキャンプ 2月29日から3月1日まで、体育会リーダーシップが静岡県の熱海後楽園ホテルで、体育会の学生110人が参加して行われた。

今年で52回目の開催となるこのキャンプは、各部の新主将・新主務が集まり、「リーダー」とは何かについて意見を交わした。

山スキークラブ)が、ワールドカップ種目別で連覇を達成した。第2戦優勝をはじめ全4戦で安定感抜群の滑りを見せた。



▶ 熱のこもった口調で語る高橋氏=撮影・木村

記録コーナー

◇テニス部
関東学生新進選手権(2月3〜18日、各大学テニスコート)【男子シングルス】山西大(文2・柳川高) 2位

◇馬術部
関東学生新人競技大会(3月5日、JRA馬事公苑)【団体】2位【新人競技】惣田雄一(法1・農芸高) 4位

◇陸上競技部
香川丸亀国際ハーフマラソン(2月7日、香川県立丸亀競技場)【ハーフ男子】丸山竜也(商3・専大松戸高) 27位※1時間25分5秒(自己新)

◇立川シティハーフマラソン(3月6日、東京都立川市)【ハーフ学生】丸山 9位



Sports Calendar

3月27日〜5月1日(各加盟校レジン)

◇サッカー部
関東大学リーグ戦(前期) 4月2日〜6月12日(味の素フィールド西が丘ほか)

◇バレーボール部
春季関東大学リーグ戦 4月9日〜5月28日(立川市泉市民体育館ほか)